

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 (RC・ICS・ICA)	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語科 国語総合 (現代文)	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	----------------------	---------------------------------	-------------------	--------------------	-------

1学期 中間試験 Term 1 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	日本の美意識について考える	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	「新精選国語総合 現代文編」原研哉『美意識は資源である』他
------------------------------	---------------	-------------------------------------	-------------------------------

Unit Description 単元の概要	私たちが「美しい」と感じるものの根底にはどのような美意識があるのかについて、グループ討議と読解作業を通して考察を深める。また、日本の美意識を今後世界に向けて発信していく際に、どのようなあり方があるのかについて、自分なりの意見を持つ。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
<p>察</p> <p>A3 日本の美意識に関する社会的トピックに関して広く関心を持ち、独自性のある見解を持つ助けとすることができる。</p> <p>B3 文章全体にある段落と段落との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、文章全体の構造を明らかにすることができる。</p> <p>C3 本文の正しい理解と他者からの意見をともにふまえた上で未来についての提言をまとめることができる。</p>	<p>好</p> <p>A2 本文に使用されている語句(例:「資源」「文化」など)の通常の意味に加えて、この文章内の定義を確認することができる。</p> <p>B2 ひとつの段落内にある文と文との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、関係を明らかにすることができる。</p> <p>C2 本文の読解を通して、筆者の意見をふまえた上で自分の意見の参考にし、より深い意見を述べるすることができる。</p>	<p>知</p> <p>A1 言語活動に必要な漢字・語彙などを身に着けるため、本文を声に出して読む作業を通して、言葉に向き合うことができる。</p> <p>B1 ひとつの文の中にある語句と語句との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、大事なポイントを明らかにすることができる。</p> <p>C1 グループ討議を通して、自分なりの意見や疑問点を述べていくことができる。また、その考えを端的にスライドなどにまとめることができる。</p>	<p><評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> *ワークシートの課題 *発表 *定期考査 <p><ICT・Creation></p> <ul style="list-style-type: none"> *視聴覚教材の利用 *keynoteを用いたスライド発表 <p>○副教材として「入試漢字2800」(桐原書店)、「論読 評論文」(浜島書店)を使用する。長期休暇中の課題(論読)や定期試験の材料(漢字)として用いる。</p>
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 (RC・ICS・ICA)	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語科 国語総合 (現代文)	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	----------------------	---------------------------------	-------------------	--------------------	-------

1学期 期末試験 Term 1 Final

Name of Unit, Project 単元名	生きるための倫理について考える	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	「新精選国語総合 現代文編」芥川龍之介『羅生門』他
------------------------------	-----------------	-------------------------------------	---------------------------

Unit Description 単元の概要	『羅生門』の下人の生き方を通して、「生きるためなら悪いことをしてもよいのか」という問題に正面から向き合う。その際、近代世界の延長線上にある現代世界に目を向け、グローバル化が引き起こす現代的な社会問題をこの物語の構造にあてはめながら考えるようにする。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
<p>察</p> <p>A3 この物語の普遍性に目を向け、現代にも通じる点について主体的に考えることができる。</p> <p>B3 場面と場面との関係性を見ながら、物語全体の構造を整理することができる。また、そこから物語の主題を自分なりに考察することができる。</p> <p>C3 現代社会の問題についてひとつりあげ、この物語の下人の生き方をふまえた上で、下人の論理が当てはまるのかを考察することができる。</p>	<p>好</p> <p>A2 近代文学史上の重要人物の一人である芥川龍之介について、文学史上の位置づけや文学史的な功績、他の文学思想との違いについて知る。</p> <p>B2 物語中の各場面における人物描写や情景描写など、時間的・空間的な状況の「描写」に注目し、適切に整理することができる。</p> <p>C2 本文の読解を通して、筆者の意見をふまえた上で自分の意見の参考にし、より深い意見を述べるることができる。</p>	<p>知</p> <p>A1 言語活動に必要な漢字・語彙などを身に着けるため、本文を声に出して読む作業を通して、言葉に向き合うことができる。</p> <p>B1 物語中の各場面における基本的な人間関係や時間的・空間的な状況の「説明」に注目し、適切に整理することができる。</p> <p>C1 グループ討議を通して、自分なりの意見や疑問点を出すことができる。また、その考えを端的にスライドなどにまとめることができる。</p>	<p><評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> *ワークシートの課題 *発表 *定期考査 <p><ICT・Creation></p> <ul style="list-style-type: none"> *視聴覚教材の利用 *keynoteを用いたスライド発表 <p>○副教材として「入試漢字2800」(桐原書店)、「論読 評論文」(浜島書店)を使用する。長期休暇中の課題(論読)や定期試験の材料(漢字)として用いる。</p>
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 (RC・ICS・ICA)	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語科 国語総合 (現代文)	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	----------------------	---------------------------------	-------------------	--------------------	-------

2学期 中間試験 Term 2 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	「働くこと」の本質について考える	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	内田樹『街場のメディア論』、姜尚中『悩む力』他
------------------------------	------------------	-------------------------------------	-------------------------

Unit Description 単元の概要	今後多様なキャリア形成をはかる高校1年生に、社会に出て働くことの意味について考える材料を様々な視点から与え、グループ討議と読解作業を通して、自己の認識を深める。また、自分自身のキャリア形成について自分の言葉で表明する。
---------------------------	---

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
<p>察</p> <p>A3 自分の働きたい職業が定まっている人は、その分野の知識を増やし、働くことについての見解をまとめることができる。</p> <p>B3 文章全体にある段落と段落との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、文章全体の構造を明らかにすることができる。</p> <p>C3 本文の正しい理解と他者からの意見をともにふまえた上で自分なりの「働くこと」に関する見解をまとめることができる。</p>	<p>B2 ひとつの段落内にある文と文との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、関係を明らかにすることができる。</p> <p>C2 本文の読解を通して、筆者の意見をふまえた上で自分の意見の参考にし、より深い意見を述べるることができる。</p>	<p>C1 グループ討議を通して、自分なりの意見や疑問点を出すことができる。また、その考えを端的にスライドなどにまとめることができる。</p>	<p><評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> *ワークシートの課題 *発表 *定期考査 *大学入試問題(慶應義塾大学文学部自主応募入試2009年) <p><ICT・Creation></p> <ul style="list-style-type: none"> *視聴覚教材の利用 *keynoteを用いたスライド発表
<p>好</p> <p>A2 「働くこと」に関する一般常識について知り、それと筆者の主張の異なる点とを区別して把握することができる。</p> <p>A1 言語活動に必要な漢字・語彙などを身に着けるため、本文を声に出して読む作業を通して、言葉に向き合うことができる。</p>	<p>B1 ひとつの文の中にある語句と語句との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、大事なポイントを明らかにすることができる。</p>	<p>C1 グループ討議を通して、自分なりの意見や疑問点を出すことができる。また、その考えを端的にスライドなどにまとめることができる。</p>	<p>○副教材として「入試漢字2800」(桐原書店)、「論読 評論文」(浜島書店)を使用する。長期休暇中の課題(論読)や定期試験の材料(漢字)として用いる。</p>
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 (RC・ICS・ICA)	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語科 国語総合 (現代文)	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	----------------------	---------------------------------	-------------------	--------------------	-------

2学期 期末試験 Term 2 Final

Name of Unit, Project 単元名	「情報」の本質について考える	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	「新精選国語総合 現代文編」 岩井克人『マルジャーナの知恵』他
------------------------------	----------------	-------------------------------------	---------------------------------

Unit Description 単元の概要	情報化社会である現代における「情報」という言葉の本質について、グループ討議と読解作業を通して考察を深める。可能であれば、何かの「広告」を制作することで、「情報」の本質を体験的に学ぶ機会とする。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
<p>察</p> <p>A3 情報化社会のトピックに関して広く関心を持ち、独自性のある見解を持つ助けとすることができる。</p> <p>B3 文章全体にある段落と段落との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、文章全体の構造を明らかにすることができる。</p> <p>C3 「情報」の本質をふまえた上で、オリジナルの広告(媒体はスライドまたは動画)を制作することができる。</p>	<p>好</p> <p>A2 過去の広告との比較を通して現代の広告の持つ特徴を知り、本文の読解に役立てることができる。</p> <p>B2 ひとつの段落内にある文と文との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、関係を明らかにすることができる。</p> <p>C2 本文の読解を通して、筆者の意見をふまえた上で自分の意見の参考にし、より深い意見を述べるることができる。</p>	<p>知</p> <p>A1 言語活動に必要な漢字・語彙などを身に着けるため、本文を声に出して読む作業を通して、言葉に向き合うことができる。</p> <p>B1 ひとつの文の中にある語句と語句との間の論理的な関係(同義と対義)に注目でき、大事なポイントを明らかにすることができる。</p> <p>C1 グループワークを通して、自分なりの意見や疑問点を出すことができる。また、その考えを端的にスライドなどにまとめることができる。</p>	<p><評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> *ワークシートの課題 *発表 *定期考査 *センター試験問題演習(2010年センター本試験第1問) <p><ICT・Creation></p> <ul style="list-style-type: none"> *視聴覚教材の利用(特に「広告」) *keynoteを用いたスライド発表 <p>○副教材として「入試漢字2800」(桐原書店)、「論読 評論文」(浜島書店)を使用する。長期休暇中の課題(論読)や定期試験の材料(漢字)として用いる。</p>
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 (RC・ICS・ICA)	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語科 国語総合 (現代文)	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	----------------------	---------------------------------	-------------------	--------------------	-------

3学期 期末試験 Term 3 Final

Name of Unit, Project 単元名	詩の構造分析	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	「新精選国語総合 現代文編」 中原中也『サーカス』他数編
------------------------------	--------	-------------------------------------	------------------------------

Unit Description 単元の概要	近代における代表的な詩を数編取り上げ、自分たちの力でそれらの詩の持つ構造を把握する。全体の構造をとらえることによって細部の意味をとらえなおし、その詩の解釈について認識を深める。また、可能であれば構造を意識して自作の詩を作り、発表して交流する。
---------------------------	---

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
<p>知</p> <p>A3 授業で取り扱わない作者や作品の詩に関しても、興味関心を持つことができる。</p> <p>B3 詩全体にある構造を自分なりに見出した上で、そこからテーマや主題を導き出すことができる。</p> <p>C3 自作の詩を作り、写真などをつけてスライドを作成するとともに、友人の作った詩の解釈と評価をすることができる。</p>	<p>A2 近代詩という枠組みの中で知っておくべき基礎知識（詩の分類、思想的な流れ等）について正しく認識することができる。</p> <p>B2 詩の中にある語句から派生したイメージ同士の間にある関係（同義と対義）に注目でき、関係を明らかにすることができる。</p> <p>C2 詩全体を読んで考えたことを過不足なくまとめ、わかりやすく他者に伝えるスライドを作成することができる。</p>	<p>A1 言語活動に必要な漢字・語彙などを身に着けるため、本文を声に出して読む作業を通して、言葉に向き合うことができる。</p> <p>B1 詩の中にある語句と語句との間の論理的な関係（同義と対義）に注目でき、指摘することができる。</p> <p>C1 グループワークを通して、自分なりの意見や疑問点を出すことができる。また、その考えを端的にスライドなどにまとめることができる。</p>	<p><評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> *ワークシートの課題 *発表 *定期考査 <p><ICT・Creation></p> <ul style="list-style-type: none"> *視聴覚教材の利用 *keynoteを用いたスライド発表 <p>○副教材として「入試漢字2800」（桐原書店）、「論読 評論文」（浜島書店）を使用する。長期休暇中の課題（論読）や定期試験の材料（漢字）として用いる。</p>
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	